

Cyrus Taraporevala  
President and Chief Executive  
Officer

## スチュワードシップのガイダンス - 新型コロナウイルスに対応する企業とのエンゲージメント

2020年3月31日

(原文の抄訳)

取締役の皆様へ

ビジネス・リーダーとして私たちは皆、新型コロナウイルスの急速な感染拡大により、従業員や顧客の健康状態、投資先企業を取り巻く状況、そして経済や社会全体の耐久力を懸念しているものと思います。

皆様の多くが既に、人工呼吸器や防護マスクの生産に対応した生産ラインの再編成を行ったり、新たなワクチンや治療法の開発に向けた経営資源の投入といった緊急対策を講じています。そして、さらに多くの企業が、事業を停止している中でも従業員への賃金の支払いを継続し、フードバンクや最前線で闘う医療従事者に支援を提供しています。

今回の危機は人々の健康を脅かすだけでなく、世界経済を大混乱に陥れ、ひいては金融システムに深刻な影響を及ぼしています。ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズは、長期的な投資価値の観点から企業に投資しています。そこで、今回の非常事態を踏まえて、弊社のアセット・スチュワードシップにおける2020年の優先項目について、お伝えさせて頂きたいと思います。

[1月における私からのレター](#)の中で弊社は、環境・社会・ガバナンス（ESG）に関する幅広い重要課題について、投資先企業へのエンゲージメントに継続的に取り組んでいくことを強調しました。投資先企業が事業慣行や長期財務パフォーマンスを向上させる一環として、こうした課題に取り組むよう働きかけを継続していくことに変わりはありませんが、新型コロナウイルスは間違いなく企業および取締役会に短期的な影響を及ぼします。

どこまで広がるのか、いつまで続くのか誰にも予測できない現在の危機的状況下において、弊社のエンゲージメントでの対話は、従業員の健康、顧客への対応と保護、サプライチェーン全体の安全といった喫緊のESG課題が中心になると考えています。

取締役の皆様は、眼前の課題として、自社の財務耐久力に向き合っていることと思います。実際に、多くの企業が設備投資、自社株買い、配当の規模縮小や費用の削減を検討しています。従業員、顧客、株主、規制当局、そして社会全体からの多様な、そして時に相反するニーズに対するバランスの取り方は、企業、業界、地域によって異なるはずです。長年にわたり企業に投資し、エンゲージメントを行っている弊社は、そうした区別を敏感に捉え、様々な決定に伴う短期的・長期的影響について各社が熟慮するのをサポートしていきたいと考えています。

とはいえ、重要な ESG 課題は長期戦略を構成する要素として、全体的な事業戦略に組み込み、明確に説明されるべきだと信じています。こうしたことを背景に、弊社は以下のことを推奨します。

- 短期的にはプラスに働くものの長期的な財務の安定性やビジネスモデルの持続可能性を損なう恐れがあるような不当なリスクを取ることを控える
- 新型コロナウイルスによって予想される事業運営やサプライチェーンへの短期的・中期的影響、それに対する経営陣の備え、シナリオの策定や分析について、投資家に説明する
- 新型コロナウイルスによって予想される、長期事業戦略の一環としての重要な ESG 課題に対する取り組み方への影響について、具体的に提示する

最後に、ウイルスの感染拡大防止のため、各企業には政府当局の指示に従い、年次株主総会の開催延期やオンラインによるバーチャル開催への変更を強く推奨いたします。そしてバーチャル株主総会を開催する場合、通常の株主総会で株主に付与される全ての権利や機会が保持されることを求めます。最も重要な点として、株主には経営陣および取締役会との積極的かつ活発な適時の対話が確保されるべきです。

弊社はこれまで通り、短期優先事項と長期優先事項のバランスを図る上での課題について議論するため、投資先企業とエンゲージメントを行う準備が整っています。弊社のスチュワードシップ・チームにご連絡ください (GovernanceTeam@SSGA.com)。

今回の健康面と経済面に及ぶ大規模な世界的危機は、世界中の企業、家庭、地域社会に未曾有の課題を突き付けています。ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズの全チームを代表して、皆様の健康と安全を心よりお祈りいたします。



ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ  
社長 兼 CEO  
サイラス・タラポールヴァラ  
Cyrus Taraporevala

本資料は有価証券の売買の勧誘を目的として作成されたものではありません。勧誘は目論見書等の資料によるのみなされます。本稿はステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズが作成したものをステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社が和訳したものです。内容については原文が優先されることをご了承下さい。

投資にはリスクがあり、元本を失うことがあります。本稿に記載されている見解は作成時点のものであり、市場およびその他の条件によって変更される場合があります。本稿には将来の見通しに関する記述とみなされうる可能性のある一定の情報が含まれています。本稿に含まれる過去の事実以外の全ての記載は、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ（以下、「弊社」）が将来発生する可能性があるかと予測する、信頼する、または起こると見

込まれる可能性のある活動やイベント、展開が含まれています。これらの見解は、弊社が過去の傾向や現在の状況、予測される将来の展開および状況において適切であると考え他の要因の経験と認識に照らし、弊社が行った特定の仮定と分析に基づいています。それらは多くの仮定やリスク、不確実性が含まれており、その多くは弊社の制御が及ばないものです。将来の運用成果を保証するものではなく、実際の結果や展開はそうした予想とは大きく異なる可能性があることにご注意ください。

3037913.1.1.APAC.RTL、失効日: 2021年3月31日 著作権© 2020年 State Street Corporation.